

# ごみの出し方についてのお願い

## スプレー缶は「有害ごみ」です

最近、燃えないごみの袋にスプレー缶等の有害ごみが混入している物が見受けられます。「スプレー缶」、「カセットガスボンベ」、「使い捨てライター」等は「有害ごみ」として出してください。

ごみ袋に混入していると、中に残っているガスが他の物に引火し、ごみ収集車が火災になる恐れがあります。ガスを使い切って、黒のコンテナに出してください。

皆さんの分別のご協力をよろしくお願いいたします。

## 有害ごみ (月1回収集)

※有害ごみは、「黒のコンテナ」に入れましょう!!



## ブルーシートは細かく切って出してください

ブルーシートはそのままごみに出すと、ごみ収集車や焼却炉でからまるなどして、ごみの収集や処理に影響が出るため、お手数をおかけしますが、1メートル四方に切ってから燃えるごみの指定ごみ袋に入れて集積所に出してください。

なお、清掃センターに直接持ち込む場合も、1メートル四方に切ってから持込みをお願いします。

▼問 住民課 生活環境グループ ☎ 62-2147

## ごみ集積所のごみ散乱防止についてのお願い

出されたごみがカラスや猫などに荒らされてしまうごみ集積所があり、問題になっています。  
ごみ集積所のごみ散乱防止のため、以下の点についてご協力ください。よろしくお願いいたします。

◎ごみ集積所に集積かごが設置されている場合は、必ずその中にごみを入れ、扉を閉めてください。

◎ごみ集積所に集積かごが設置されていない場合は、ごみにネットをかけてください。  
・カラスにごみをつつかれるため、網目の細かいネットが有効です。  
・ごみはみ出したり、地面との隙間ができないようにネットをかけてください。

◎その他、町民の皆さん一人ひとりが次のことを心がけていただくことにより、カラスなどの被害防止につながります。

- ・生ごみや食べ残しを減らし、生ごみの量を減らしましょう。
- ・生ごみは水分をよく切って、乾燥させてからごみに出しましょう。
- ・生ごみは紙で包む、中身の見えない袋に入れるなどして、指定ごみ袋の外から中身が見えない工夫をしましょう。

ごみの散乱により、環境衛生や安全の面において次のような問題が発生しています。

- ・悪臭や虫の発生
- ・ごみの散乱による人や自動車の通行障害
- ・収集業者や近所の方が散乱したごみを清掃する際の新型コロナウィルス感染症などの感染リスク

※集積かごやネットの購入については、地区で対応いただいているところですが、カタログや販売店など、不明な点がありましたら、住民課生活環境グループまでお問い合わせください。

### ▼問

住民課 生活環境グループ  
☎ 62-2147

